

JETRO 主催日本・アフリカ・ビジネスフォーラム

安倍総理大臣御挨拶

(8月28日13時00分～13時20)

(於：横浜ベイホテル東急クイーンズ・グラウンド・ボールルーム)

本日、日本及びアフリカを代表する多くの企業や団体の皆様の御参加を得て、ジェトロ主催のビジネスフォーラムが盛大に執り行われることを大変嬉しく思います。

本日午前、日本とアフリカ双方の民間企業がメインプレーヤーとして登壇し、今回のTICADの新機軸となる「官民ビジネス対話」が行われました。

着実に成長を続けるアフリカは、今や共に成長するパートナーです。TICADはまさしく、ビジネスを柱として生まれ変わろうとしています。

午前中この対話では、日本企業が期待するアフリカ側のビジネス環境の改善についても、突っ込んだ議論が行われたと伺っています。

なぜ日本企業の進出がアフリカからこのように強く求められているのか。

それは、人を育て、技術を伝え、相手国や地域社会と共に歩む日本企業の真摯な姿勢が、アフリカの人々の心に強い印象を与えるからです。

今、成長を続けるアフリカでは、外国からの投資への需要が高まっており、新興国を中心に世界中から投資が急速に増えています。日本企業もこの好機を生かし、今こそ、歓迎の声に応える時ではないでしょうか。

政府としてもABEイニシアティブの拡大をはじめ、全力を挙げて民間企業のアフリカ進出を後押ししていきます。

NEXIは既に先陣を切っていますが、アフリカビジネス協議会の場などを通じ、更に前進を図っていきます。

最近、日本企業の大型投資は、アフリカや第三国のパートナーと共に進められることが増えています。

本日のビジネスフォーラムを大きなスタートとし、ジェトロ主催で開催中のビジネス EXPO の場も活用し、日本とアフリカ、そして第三国の企業が更にビジネス関係を発展させることを大いに期待しています。

この後、約40の企業・団体により、農業、医療保健、教育、電力・エネルギー、保険など様々な分野のビジネスに係る110件近くのMOUが披露されることは、TICADからビジネスが羽ばたいていく証左として、我々の未来を勇気づけるものです。

アフリカ各国の政府及び企業の皆様には、日本企業の特質や高い技術について理解を深め、是非長期的なパートナーシップを築いていただきたいと願っています。

日本企業の皆様におかれても、こうした絶好の機会を積極的に活用して頂きたいと思います。本日のビジネスフォーラムを通じ、日本とアフリカの民間企業の関係が一層深まることを祈念して、私の挨拶とさせていただきます。